

令和2年10月28日(水) 15:00
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 立原(たちばら)
(埋蔵文化財センター駐在)
内線 6540
直通 229-4477

令和2年度「講座 考古学最前線」について

石川県教育委員会では、石川県地場産業振興センター 新館コンベンションホールを会場として「講座 考古学最前線」を下記のとおり開催します。

記

- 趣 旨** 最新の考古学研究のテーマについて、第一線で活躍している研究者を講師に招き、その研究成果をわかりやすく解説し、郷土の歴史と文化に対する理解を深める一般向けの公開講座です。
受講料無料・事前申込み不要で、どなたでもお気軽に聴講できます。
- 日 時** 令和2年11月28日(土) 14:00～16:30
〔 関連報告 14:05～14:35 〕
〔 講 演 14:35～16:10 〕
- 会 場** 石川県地場産業振興センター 新館コンベンションホール
金沢市鞍月2丁目1番地 電話：076-268-2010
- 講 演** 「縄文人と植物の関わりー漆文化の起源を探るー」
講師：工藤 雄一郎(くどう ゆういちろう)
学習院女子大学 准教授
縄文時代の低湿地遺跡から出土する有機質遺物について、最新の研究では、縄文時代の人々が堅果類や球根類の採取、マメ類の栽培、漆の利用など植物に関して高度な知識と技術を有していたことが明らかになってきた。平成8年度に七尾市三引遺跡から出土した漆塗結歯式櫛は、近年行った放射性炭素年代測定の結果により、縄文時代最古の漆塗櫛である可能性が高いことがわかった。このことから、特に漆を中心に取り上げ、漆文化の起源について触れる。
関連報告 「縄文人と動物ー七尾市三引遺跡を中心にー」
(公財)石川県埋蔵文化財センター 山川 史子(やまかわ ふみこ)
- 主 催** 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- そ の 他** 石川県民大学校開設講座の一つです。
- 問 合 せ 先** 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当
電話：076-229-4477

どなたでもお気軽に聴講できます
受講無料 申込不要



平成8(1996)年度発掘調査(七尾市三引遺跡)



令和元(2019)年度発掘調査(七尾市田岸遺跡)

縄文人と植物の 関わり

—漆文化の起源を探る—

講師 **工藤 雄一郎**
学習院女子大学 准教授



漆塗結齒式櫛(七尾市三引遺跡)

令和2年

11月28日(土)

午後2時~4時30分

会場

石川県地場産業振興センター
新館コンベンションホール

会場を変更しましたので、ご注意ください

金沢市鞍月2丁目1番地

電話(076) 268-2010

【行き方】

金沢駅西口(金沢港口)からバスで20分

北鉄バス6番乗り場

金沢港クルーズターミナル行き

金沢西高校で下車

問合せ先

(公財)石川県埋蔵文化財センター
金沢市中戸町18番地1
電話(076) 229-4477

主催

石川県教育委員会
(公財)石川県埋蔵文化財センター



ウルシの木



関連報告

縄文人と動物

—七尾市三引遺跡を中心に—

(公財)石川県埋蔵文化財センター

山川 史子

新型コロナウイルス感染症対策のお願い

入場の際の検温、入場カードへの記入、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。感染拡大の状況によっては、中止または延期になることがあります。詳しくはホームページをご確認ください。

ishikawa-maibun.jp
で検索!!

